

効能・効果

体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体のふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症：感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

一元乃錠剤 麻黄湯	一元製薬	ホノミキネツ錠	剤盛堂薬品
ウチダの麻黄湯エキス散	ウチダ和漢薬	麻黄湯エキス顆粒〔大峰〕	大峰堂薬品工業
「クラシエ」漢方麻黄湯エキス顆粒i	クラシエ薬品	麻黄湯エキス顆粒KM	カーヤ
サンワ麻黄湯エキス細粒〔分包〕	三和生薬	麻黄湯エキス顆粒 KM (分包)	エスエス製薬
JPS漢方顆粒 - 47号	ジェーピーエス製薬	麻黄湯エキス〔細粒〕59	松浦薬業
ツムラ漢方麻黄湯エキス顆粒	ツムラ	麻黄湯「タキザワ」	タキザワ漢方廠
トチモトの麻黄湯	栃本天海堂	ルル内服液<麻黄湯>	第一三共ヘルスケア

使用上の注意 (平成 24 年 9 月現在)

してはいけないこと

- 次の人は服用しないこと
 - 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
 - 生後3ヵ月未満の乳児。
- 短期間の服用にとどめ、連用しないこと

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 胃腸の弱い人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感
その他	発汗過多、全身脱力感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

- 3ヵ月位(感冒、鼻かぜに服用する場合には5～6回)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

麻黄、桂皮、杏仁、甘草

麻黄湯の体力分類に対する適応度 (服用される方の普通の体力でお考えください)

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
0	0	0	2	2

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない